

# かわさき かわら版

2017 新春号 No.24

## CONTENTS

### ● 新年のご挨拶

病院長 川崎 誠治

### ● 川崎医科大学総合医療センター12月1日開院

地域連携便り

### ● ～かかりつけ医を持ちましょう～

医療法人よしおか医院

### ● 季節の健康レシピ

栄養部 主任管理栄養士 若林 弘子



# 謹んで新年のご祝詞を申し上げます



病院長 川崎 誠治

新年あけましておめでとうございます。

昨年12月1日に「川崎医科大学総合医療センター」として開院した当院は、地域の皆さんに信頼され安全・安心な医療を提供できる病院であることを基本方針とし、地域の皆さんが安心して暮らせるための「救急医療」、がん治療など最先端の医療を提供する「高度専門医療」、早期の社会復帰を図る「リハビリテーション」の3本を柱に、患者さんを中心とした質の高い先進的医療を提供しております。また川崎医科大学の第2の附属病院として、最新の設備と医療機器を備え、将来の良き医療人を育成し、教育の分野でも地域に貢献してまいります。

「病院は患者さんのためにある」という創設当時からの理念のもと、ここ岡山の中心部で、今後も24時間365日、どのような疾病の患者さんでも診させていただき、地域に密着した医療を提供することで皆様のお役に立てるよう邁進していく所存です。また、病院の敷地内には、入院患者さんをはじめ地域の皆さまの憩いの場として「深抵ガーデン」を開放しておりますので、お気軽にご利用いただければと思います。

本年も皆さまにとりまして素晴らしい一年となりますことを祈念して、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 川崎医科大学総合医療センター12月1日開院

平成25年12月に着手した川崎医科大学総合医療センターの建築工事は、33か月の工期を経て、平成28年8月末に竣工し、旧病院からの備品の移転や患者さんの移送も無事に完了し12月1日(木)に開院を迎えることができました。

11月19日(土)の開院式典では、午前10時30分から開院式（川崎誠治理事長挨拶、来賓祝辞、テープカット）、続いて内覧会・祝賀会が開催され、行政、教育、医療関係の来賓、学園関係者ら約190名の方々にご出席いただきました。

また、開院に先立ち数日にわたって内覧会を開催しました。地域住民の方々をはじめ約10,000名の皆様に最新の設備や医療機器、快適な療養環境の様子をご覧いただきました。



中央から右へ  
加藤 勝信 一億総活躍担当大臣  
伊原木隆太 岡山県知事  
大森 雅夫 岡山市長  
石川 紘 岡山県医師会会長  
中央から左へ  
川崎 誠治 理事長  
川崎 明德 学園長  
福永 仁夫 医科大学学長  
猶本 良夫 総合医療センター院長代理

新病院は地上15階、地下2階の延べ床面積約7万8,000平米、免震構造を採用した災害に強い建物となっています。地下2階から4階までの低層階は外来部門で、救急外来は旧病院の6倍の面積になり、今まで以上にお断りすることのない救急医療を目指します。画像診断センターでは最新のPET/CT、MRI、CTなどの画像診断装置を増設しました。がん診療においては、外来での化学療法が快適に行える通院治療センターを開設し、また、新たに最新鋭の放射線治療装置を導入しました。長年にわたり要望の強かった緩和ケア病棟もオープンしました。

5階から7階は手術室や教育研究部門です。手術室は12室、先般、最新の手術支援ロボット、ダヴィンチを導入し、低侵襲で精度の高い手術が可能となりました。開院後は新たに心臓手術も開始しています。

8階以上の高層階が病棟となり、病床数は647床、患者さんがゆったりと療養できるように、個室を多く採用し、アメニティに配慮した病棟で、一人ひとりの患者さんに優しく丁寧な診療、看護を展開していきます。



通院治療センター。QOLを重視した安全安心な外来での化学療法を提供しています。



家具で仕切られた個室の4人室。カーテン仕切りの4人室の他、トイレ付き個室、トイレ・シャワー付き特室等があります。



救急外来の重症処置室。救急外来、小児科外来、総合診療外来を同じエリアに配置しています。



最新の放射線治療装置 リニアックを導入し、強度変調放射線治療（IMRT）を使ったがん治療を始めています。



手術室は心臓手術やダヴィンチ手術が可能な広い2室を含め12室。最新型のダヴィンチXiは岡山県内初の導入です。



8階のリハビリテーション庭園。回復期リハビリテーション病棟、リハビリテーションセンターと同じフロアに配置しています。



## 地域連携便り

～かかりつけ医を持ちましょう～

# 医療法人よしおか医院



院長 森 淳 先生

診療科目	内科、胃腸科、外科、整形外科、 肛門科（肛門外科）
所在地	〒704-8122 岡山市東区西大寺新地16-3
T E L	086-943-8778
F A X	086-943-8868
往 診	火曜日、金曜日13：30～15：00 緊急の往診については随時行っています
休 診 日	水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日 時間外終日対応（定められた診療時間外でも電話等により連絡可能）

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:30～12:30	○	○	○	○	○	○	休診
15:30～18:30	○	○	休診	○	○	休診	休診



## 院長先生からのコメント

よしおか医院は、吉井川の東、岡山ブルーラインの北、東部クリーンセンターの近くにあります。平成9年に開院し、今年で19年目をむかえ、医師2名に事務スタッフ、看護スタッフあわせて13名の職員が日々の診療にあたっています。内科、胃腸科、外科、整形外科、肛門科を標榜していますが、あまり専門分野にとらわれることなく、できる限り種々の疾患に対応するようにしており、一般診察と治療、小外科手術、外傷治療、レントゲンや超音波検査、胃カメラと大腸カメラ、健康診断、予防接種などを行っています。また、物理療法や電気針による痛みの治療、通院困難な方の訪問診療や在宅医療にも取り組んでいます。専門的な診療や治療が必要な方には、各専門医療機関と連携をとり、少しでも良い医療を提供できるよう努力しています。これからも、地域の方々のかかりつけ医となれるよう歩んでまいります。

## 季節の健康レシピ⑬ 残ったお餅でもう一品

正月はどのようなお雑煮を食べましたか。岡山県下で代表的な雑煮といえば、まず塩ぶりを入れたすまし仕立て。鶏肉を入れた白みそ仕立てには上から糸かつおをのせることが多いようです。また粒あんに砂糖を入れたぜんざい仕立てで元旦を祝う地方もあります。どのご家庭でも代々受け継がれたお雑煮で新年をお祝いされたと思います。

雑煮用に用意した生餅が冷凍庫で残っていませんか。目先を変えて洋風の料理はいかがでしょうか。



栄養部  
主任管理栄養士

若林 弘子

### 材料：2人分

餅	60g
むきえび	40g
しめじ	1/3P
ブロッコリー	1/8株
玉ねぎ	小1/2玉
サラダ油	小さじ1/2
塩・こしょう	少々
市販ホワイトルー	10g
牛乳	60g
とろけるチーズ	1/2枚

(1人分：エネルギー177kcal  
たんぱく質9.2g 塩分0.8g)

## ●餅入りグラタン

### 【作り方】

- 餅は一口大に切る。しめじは石づきを取り、ほぐす。ブロッコリーは一口大に切り、下茹する。玉ねぎは2cmの角切にしておく。
- フライパンにサラダ油を熱し、むきえびと玉ねぎとしめじを炒め、火が通ったところで餅を加え、餅が少しやわらかくなるまで炒める。塩・こしょうで味を整える。
- 最後にブロッコリーと牛乳を入れホワイトルーでとろみをつける。
- 耐熱食器に移し、チーズをのせてオーブントースターで焼き色が付くまで焼く。  
※市販のホワイトルーを使うと簡単です。お好きな野菜と具材を組み合わせてください。



### 【餅は太る?】

餅は色々な食べ方が楽しめるので、美味しくついで食べ過ぎになる場合が多いようです。食べる時は餅だけでなく、野菜やたんぱく質の副菜をそろえて食べるようにしましょう。エネルギーが気になる方は餅の重さを計ってみましょう。

雑煮用の餅は大きいですね。市販されている小さな丸もちちは1個35gで約80Kcalです。これはご飯50g（小茶碗約半分）、マカロニ20g（茹でたもの50g）とほぼ同じエネルギーなので参考にしてください。



川崎医科大学  
総合医療センター

〒700-8505 岡山県岡山市北区中山下2-6-1  
TEL. (086) 225-2111 (代) FAX. (086) 232-8343

病院庶務課庶務係（内線）85113  
http://www.kawasaki-m.ac.jp/kawasakihp/  
E-mail: kwsyomu@med.kawasaki-m.ac.jp